

郵便はがき



441-8790

821

豊橋南局 承認

4128

豊橋市芦原町字芦原15

差出有効期間 平成28年1月 末日まで ●切手不要●

中村 竜彦 後援会 行



後援会にぜひご入会ください。

中村竜彦後援会規約(抜粋)

- 1名称/ この会は「中村竜彦後援会」と称する。
- 2目的/ この会は中村竜彦の政治活動を支援し、地域社会の発展を図ることを目的とする。
- 3組織/ この会は本会の趣旨に賛同するものを以て組織し、会長、会長代行、会計、事務局を置き、必要に応じてその他の役員を置くことができる。
- 4事業/ この会の目的を達するため、必要な事業を行う。

中村竜彦PROFILE

討議資料

- 1979年 豊川市に自衛官の長男として生まれる
- 1995年 富山中学校卒業(現・豊根村)
- 1998年 豊橋西高校卒業
- 2003年 成蹊大学法学部卒業
三井生命(株)総合職
国会議員秘書
- 2004年 豊橋市議会議員補欠選挙、落選
- 2005年 進学塾社会科講師
- 2007年 豊橋市議会議員選挙、初当選
- 2011年 豊橋市議会議員選挙、2回目の当選
- 2013年 決算特別委員長
- 現在 総務委員長

家族 芦原町に妻、息子(7歳)、娘(3歳)と4人暮らし

中村竜彦後援会事務所のご案内

(平成27年3月29日開設)

後援会事務所
〒441-8154
豊橋市西高師町字沢向117
TEL 0532-38-0291
FAX 0532-47-2648



高度経済成長の時代から成熟時代に入り、全てが右肩上がりだった時代は終わりを告げ人口減少社会に突入しました。支え合うバランスが変化中、これまで分かち合ってきた福祉をいかに維持していくのか、更なる選択と集中が求められています。私はこれから生きる世代の一人として、未来に責任を負い、いつまでも持続する豊橋を目指します。

豊橋市議会議員 中村 竜彦

3つの方針 ~持続する豊橋への政策~

- 1.議会改革(透明性の確保、議員提案の推進)**
数がものをいう多数決の世界で、一人偽善ぶっても何も変わりません。多数の中へ飛び込み、議論し、説得し汗をかき、地道な積み上げでしか真面目な変革は望めません。それらを心得、議会本来の役割に即した議員を目指します。
- 2.自主財源の確保(産業振興と仕分けを徹底)**
国の政府と違い通貨発行権のない市役所は倒産する可能性があります。行政の監視は議員の大きな責務であり、人口減少社会において選択と集中は避けられません。その仕分け人こそ議員である得心、予算・決算を鋭くチェックする議員を目指します。
- 3.少子高齢対策(保育の充実と高齢者の生きがい創り)**
少子高齢社会とは日本が初めて直面する人口減少社会です。元気なお年寄りに社会での活躍の場と、子どもを産む親には何人産んでも安心して働け、しっかり教育を受けさせられる環境が必要です。私自身、子育て世代として、問題の本質を追求する議員を目指します。

これまで2期8年間の主な取り組み

<1.議会改革>

- 議員定数を40議席から36議席へ削減。
・議員定数条例の改正案を議員提案し成立に導く。(1期目)
- 議会基本条例・議員政治倫理条例の成立。
・自ら条例素案を作り委員会へ提案し成立に導く。(2期目)

<2.自主財源の確保>

- のんほいパークの改革に尽力。
・駐車場有料化の実現、しかも来場者増加。遊園地遊具低料金化・乗り放題券の実現。有料餌やり体験の導入。(2期目)
- “水の展示館”の廃止。
・来場者が伸び悩む水の展示館を予算・決算委員会で追及し、廃止に導く。事業仕分けは本来、議会の仕事!(2期目)

<3.少子高齢対策>

- あしはら保育園の大規模改修。
・園庭の拡張と保育室の増築。(1期目)
- 給食リフトの新設と乳児室の増築(2期目)

※その他、自治会等と協力して地元の環境整備に取り組んでいます。

これまでの市議会での主な質問・質疑内容

- のんほいパークにおける自主財源の掘り起こしについて
- 放課後児童クラブと保育園の延長保育ギャップについて
- 東三河広域連合設立に向けての取り組みについて
- 職員の不祥事等に関する処分の在り方について
- 本市の子どもの安全対策について
- 生活保護と就労支援について
- 保育園の老朽化問題について
- 本市の高潮対策について



◎ポストへ投函でも、直接手渡しでも、FAXでも結構です。

▼入会者 FAX:0532-47-2648

氏名	電話
ご家族	続柄:
〒 豊橋市	

▼友人をご紹介下さい。(年賀状などを参考に紹介いただけましたら幸いです。)

氏名	電話
豊橋市	
氏名	電話
豊橋市	
氏名	電話
豊橋市	
氏名	電話
豊橋市	
氏名	電話
豊橋市	